



THE UNIVERSITY OF SHIMANE
公立大学法人 島根県立大学

8

2012.6
吉日発行

同窓会通信



JR 浜田駅



ゆうひパーク浜田



同窓会通信

島根県立大学学長 本田 雄一

同窓生の皆様におかれましては、全国各地、社会の各界各層で益々ご活躍のことと拝察し、お喜び申し上げます。

新たに制定された「島根県立大学憲章」の下、全ての学生、教職員がベクトルを一つにして大学の発展を期す覚悟であります。「大学憲章」では、“「純理の学」から「実践の学」にわたる諸科学の統合”を大学の基本理念とし、「地域のニーズに

応え、地域と協働し、地域に信頼される大学」、「北東アジア地域をはじめとする世界の発展に寄与する大学」を実現することを目標とすることを明確にしました。

昨年、3月、東日本大震災が発生し、未曾有の災害をもたらしました。モンスーン地帯、そして、環太平洋火山帯の上に位置している日本列島は、歴史的に、地震や風水害の被害を数多く受けてきました。しかし、我々の先人たちは、その都度、それらの困難を克服し、今日の日本を築いてきました。それが、耐え難いほどの困難に遭遇しても、人びとが互いに助け合うという崇高な人間性を涵養し、また、文化を高めることにも繋がっていると思います。高度な技術水準も、多くの困難を克服する中から出てきたものとも考えられます。災害からの復興に当たっては、災害の教訓を前向きにとらえ、必ず復興できるという確信をもって臨むことが大事だと思います。

ところで、島根県立大学の本年の課題は、先ず、本年4月に発足する出雲キャンパス看護学部の運営を軌道に乗せることです。看護学部設置を契機として、益々、地域の医療ニーズ、看護ニーズに応えられるような看護師、保健師、助産師の養成に貢献しなければなりません。「看護学部設置」自体が到達点ではなく、高度専門職としての看護人材を養成して地域に貢献することが最も大事です。

また、学修を進めるモチベーションを高めるため、現場での体験学習を充実し、現在、GP事業として取り組んでいる「フレッシュマン・フィールド・セミナー」を軌道に乗せ、修学に対する学生のモチベーションを高める教育プログラムを実施することも重要な課題です。海外企業体験研修、異文化理解研修、内閣府青年海外派遣事業、さらに、災害ボランティアへの継続参加にも引き続き、取り組んでいきたいと思っています。その結果、社会から高く評価される意欲と能力を持った人材養成を行い、結果として、高い就職率と優れた就職内容を実現したいと考えています。

同窓生の皆様におかれましては、今後とも母校のために、物心両面にわたってお力添え下さいますようお願い致します。最後に、同窓会のご発展と同窓生の皆様の今後益々のご活躍をお祈り致します。



◆同窓会役員あいさつ◆

会長 兒島 正俊



日ごとに夏の気配が感じられ、海や山から夏の便りが相次いでおります。

同窓生のみなさんにおかれましては、平素より同窓会運営について、ご理解ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

まず、昨年3月11日に発生した

東日本大震災において、地震や津波等によって甚大な被害を受けられました会員の方に、心からのお見舞いを申し上げます。

また、ご家族やご友人を亡くされた方もおられることと存じ、心よりお悔やみ申し上げます。

メディアから伝え聞くには、震災から1年経った現在でも復旧はあまり進んでいないようですが、一日も早く通常の生活に戻り、東日本が復興できますことを切にお祈り申し上げます。

東日本大震災以外にも、昨年は年明けから豪雪災害、夏には猛暑日が続き、9月には愛知県で記録的な豪雨水害が発生するなど自然災害の多い年だったように思います。

しかし、こうした災害が、あらためて人と人の繋がりの大切さが見直されるきっかけになっているように感じています。人と人が助け合ったり、支え合ったりする関係性は、平時にはあまり必要がなく存在価値も見出しにくいものですが、何かあった時にはとても頼りになる存在です。同窓会の活動も、日頃は脚光を浴びることはなくとも、必要とされる時に役に立てる存在でありたいと考えております。

島根県立大学同窓会が、みなさんの繋がりを支援していけるよう私も微力ながら尽力してまいりますので、今後とも変わらずのご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

支部在住地

◆東日本支部

東京	神奈川	千葉	埼玉	茨城	栃木	群馬
静岡	長野	山梨	新潟県	福島	岩手	秋田
山形	宮城	青森	北海道			

◆東海・北陸支部

愛知	岐阜	三重	静岡	福井	富山	石川
----	----	----	----	----	----	----

◆関西支部

大阪	兵庫	京都	奈良	和歌山
----	----	----	----	-----

◆中国・四国支部

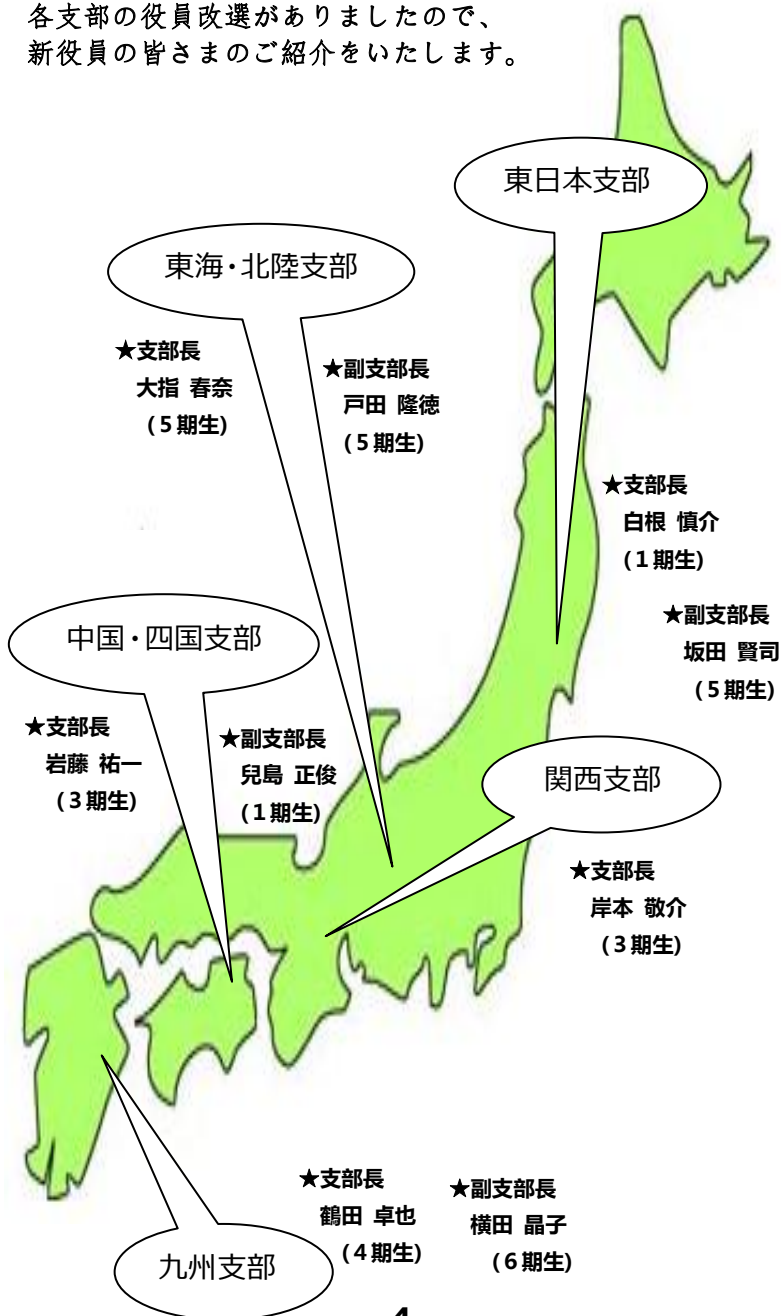
島根	鳥取	岡山	広島	山口	香川	愛媛	徳島	高知
----	----	----	----	----	----	----	----	----

◆九州支部

福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
----	----	----	----	----	----	-----	----

◆全国5支部◆

同窓会設立9年目になります。
各支部の役員改選がありましたので、
新役員の皆さまのご紹介をいたします。



◆支部新役員の紹介◆

東日本支部

支部長

白根 慎介（しらね しんすけ）

平成19年5月28日設立

支部長就任のご挨拶ということで
すが、まず自己紹介から。

私は県立大学1期生で島根県出雲
市出身（旧：平田市）です。

現在は神奈川県川崎市で、IT関連
企業の営業をしており、社会人9年目
になります。

支部長はこれまでも務めさせていた
だいておりますので、今後も卒業生の
皆様と協力しながら同窓会を盛り上げていきたいと思ひます。

昨年は東日本大震災があり、今も日本全国が非常に大変な時期にあり
ます。ニュース等で被災地の様子が出てきますが、地域住民の皆様
やボランティアの方々を見て、改めて人のつながり、助け合う気持ちは
大切であると感じました。同窓会も人のつながりを大事にしていき
ながらやっていきたいと思ひます。



副支部長 坂田 賢司（さかた けんじ）



この度、東日本支部副支部長に就任し
ました、5期生の坂田賢司と申します。

私は、現在千葉県千葉市に在住し、株式
会社奥村組に勤めております。

4月に関西から東日本支社に転勤になり、
事務センター（現場事務）で造成工事と
老人ホーム新築工事を担当しています。

さて、私は島根県立大学の同窓会ほど
懐かしさを感じ、これほどまでの楽しさは
他にないと参加する度にいつも思ひます。

各々異なった進路に進んでも、この会で顔をあわせると、普段の疲
れも忘れ、憩いの場に来たかのような気分を味わえます。また、恩師
の先生方や先輩と接し、人生経験を教わられます。情報交換もでき人生
航路に必要なエネルギーを与えてくれる同窓会。皆さんとお会いでき
る日を楽しみにしております。在学生の参加も歓迎します。そして、
同窓会に携わっておられる方々のご苦勞に、心から敬意と感謝をする
と共に、同窓生の皆さんの一層のご活躍をお祈り致しております。

◆支部新役員の紹介◆

東海・北陸支部

支部長

大指 春奈（おおさし はるな）

平成20年9月27日設立



みなさんこんにちは。
5期卒業生の大指春奈です。
このたび、東海北陸支部の
支部長を務めさせて頂くこと
になりました。どうぞよろしく
お願いします。

今年と同窓会の年です。
東海北陸にお住まいの卒業生

の皆さんと楽しいひとときが過ごせるようがんばりますのでご協力の
ほどよろしくお願いします。また、Facebook、Kendai's Bar で各種連絡、
宣伝等行っていきたいと思いますので、もしよろしければ、ご覧
になってください。（友達申請よろしくお願いします！）
それでは、皆さんにお会いできる日を楽しみにしております。

副支部長 戸田 隆徳（とだ たかのり）

この度、東海・北陸支部副支部長
を務めさせて頂くことになりました
5期生の戸田隆徳と申します。
まだまだ、若輩者ではございますが、
何卒よろしくお願い致します。

月日の経つのは早いもので、既に
私達と入れ替わりに入って来られた
後輩が卒業された年です。

彼らにも私達同様、浜田で過ごした
日々を糧に、新たな生活に励んでもらえればと思う今日です。

せっかく同じ県立大学という場所で学んだ同門です。卒業しても先
輩後輩関わらず、いい関係を継続してほしい、そのお手伝いが少しでも
出来ればと思います。



平成24年
開催月/11月17日(土)

次回開催



◆支部新役員の紹介◆

関西支部

支部長

岸本 敬介（きしもと けいすけ）

平成19年5月28日設立

この度、初めて起稿させていただきます
岸本敬介と申します。3期生です。
関西支部において支部長を努めております。

卒業から6年が経ち転職等、紆余曲折を
経りましたが、昨年より、微力ながら同窓会
の維持、運営の一端を担わせて頂いています。

「なんでお前が??」って感じですよ。

ま一、家族にも散々言われたんで勘弁してください。どうぞよろしく
お願いします。

昨年10月に実施致しました「関西支部総会」におきましては遠方
から参加して下さった方々も多数にのぼり、誠にありがとうございました。

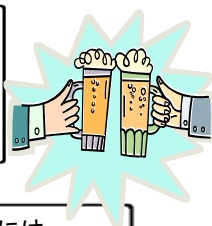
また、県立大学同窓会事務局の皆様、坂田副支部長（現在は、東日
本支部副部長）をはじめ多数のご支援を頂き無事総会を実施するこ
うことができました。

この場をお借りしまして、参加して下さった全ての方に深く恩礼申し
上げます。

関西支部同窓会の実施は隔年となっており、次回は来年（25年）
の実施となりますが、今後とも末永いお付き合いの程、どうぞよろし
くお願いいたします。



各ページで、
支部同窓会の
「次回開催日程」
を掲載しています。



在住地支部の皆様には、
別途郵送にてご案内します。
ぜひご参加ください！
在住地以外の会員の方も
参加できますよ！
お待ちしております。

◆支部新役員の紹介◆

中国・四国支部

支部長

岩藤 祐一 (いわふじ ゆういち)

平成19年8月25日設立



この度の総会で役員改選が行われ、私岩藤が支部長、本部の児島会長が副支部長そして連絡員・会計の役務を付した理事で構成される体制が、承認されました。

中国・四国地方という大学の所在地を管轄する会の責任者として身が引き締まる思いがいたしますが、プレッシャーに負けず、管内出身または在住の

同窓生ネットワークづくりに日々精進していこうと思います。
何卒よろしくお願い致します。



副支部長 児島 正俊 (こじま まさとし)

中国・四国支部副支部長の児島です。
浜田市在住で、浜田市役所に勤めております。大学から近いこともあり、これまでは浜田や広島で支部総会を開くことが多かったのですが、去年は皆様のご協力のおかげで山口県の下関市での開催が実現しました。どうもありがとございました。

まだ開催地にしていない県もありますが、今後ぜひ各県にも伺いたいと思います。四国開催も実現させたいです。

中国・四国の支部会員数ですが、今年3月卒業の9期生で1153名となりました。会員の皆さまの要望等を反映しながら、岩藤支部長とともに支部の活性化に努めて行こうと思いますので何卒よろしくお願い致します。



次回開催

平成24年

開催月 / 10月7日 (日)

第4回定例総会と同日に開催します

- 8 -

◆支部新役員の紹介◆

九州支部

支部長

鶴田 卓也 (つるだ たくや)

平成23年2月27日設立

皆さん、こんにちは。
同窓会九州支部長に就任いたしました4期生の鶴田卓也です。
どうぞ宜しくお願いいたします。

卒業して約5年。現在は地元長崎県に戻り、素敵な趣味や遣り甲斐のある仕事、素敵な仲間と出会い、充実した日々を過ごしております。



昨年、九州にも待ちに待った同窓会支部が設立されると聞き、心躍らせて博多行きの特急に乗込んだのを今でも覚えており、久しぶりに顔を合わせる友人やこれまで話す機会のなかった先輩・後輩の皆様と楽しい時間を共有できたことに感動しました。

九州支部が設立されて1年。設立直後には東日本大震災が起こり、様々な場面で人と人の『絆』を感じさせられる一年だったと思います。今年は同窓会開催年、同じ大学時代をすごした仲間同士、同窓会をきっかけに『絆』を深め合い、『集まるだけで盛り上がる』素敵なパワーを持った同窓会を目指して行きたいと思っておりますので、九州の同窓生の皆様、開催の際はぜひご参加のほどよろしく願いいたします！



副支部長 横田 晶子 (よこた あきこ)



こんにちは。九州支部副支部長の横田晶子です。昨年2月の九州支部設立に当たっての同窓会にご参加いただいた皆様どうもありがとうございました。

県大卒業後、私は故郷の九州に戻って地元の金融機関に就職し、なかなか同窓生の皆様と会うことができませんでした。

そんな中、九州支部設立の連絡をいただき、同窓生の皆様と久々にお会いし、大学時代の思い出や今の仕事のことなどを話すことができ、楽しい時間を過ごすことができました。

これからも鶴田支部長と共に、大学時代のつながりを大切にしながら、ここ九州でも島根県立大学同窓会を開催していきたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしております！

平成24年

開催月 / 9月開催予定

次回開催



◆各支部からのレポート◆



中国・四国支部総会



◆開催日／平成23年9月24日（土）

◆場 所／山口県下関市「シーガーデンうさぎ カフェ&バー29」
（海峡ゆめタワー内）

当日お集まりいただいた方々、そして遠方から足を運んでいただいた方が多数の中、つたない進行にも関わらず、会場を盛り上げてくださり、ありがとうございました。

当日は、天候にも恵まれ、また夜間開催でタワーの29階ということもあり、関門海峡のきれいな夜景が望める絶好のロケーションでした。乾杯に先立ち本田学長に祝辞をいただき、別枝先生ご発声で会はスタートしました。歓談の後、近況報告の場がありその際、昨年3月11日に発生した東日本大震災の災害ボランティアに参加された方の報告もあり、県大生のアグレッシブさは、卒業してからも健在という事が当時を懐かしむように感じられました。そして、大学事務局キャリア支援室の田中アドバイザーによる、現在の大学の様子を、テレビ番組風に編集されたプレゼンもあり、楽しく現役生の様子を伺い知る事が出来ました。



次回開催

平成24年

開催月／10月7日（日） - 10 -

また、今回都合がつかず参加できなかった皆さん、24年度も総会開催予定がありますので、今後とも同窓会活動へのご参加・ご協力をよろしくお願いします。

（岩藤）

◆各支部からのレポート◆

関西支部総会

◆開催日／平成23年11月5日（土）

◆場 所／兵庫県神戸市三宮

「ニューミュンヘン神戸
大使館」

前回（平成21年6月）から2年5ヶ月ぶりの開催となりました。総会は、1期～8期生のほか在学生も1名参加があり、来賓でお越しいただいた井上定彦先生を中心に学生時代を振り返ったり、現況を語り合ったりと楽しい時間があっという間に過ぎていきました。



井上定彦先生も卒業生との再会を喜んでおられました。



在学生も初参加



関西支部同窓会の実施は隔年となっており、次回は来年（25年）の実施となります。ぜひご参加下さい。関西支部を盛り上げていきましょう！（岸本）

次回開催

平成25年
開催月／未定



◆各支部からのレポート◆

◆開催日／平成23年12月3日（土）

◆場 所／東京・銀座「スーパードライ

東日本支部総会

有楽町店」

例年よりもコンパクトな集まりでしたが、来賓でお越しいただいた本田学長先生と別枝先生を囲み、大学の様子や同窓生の近況などで話が盛り上がり、皆様方と親睦が深められたと思います。大学関係者の皆様、お忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました。

大学の近況報告で就職状況等聞きましたが、私が学生の頃と比べると大きくなったなと感じました。（かなり上から目線ですね…すみません 笑）卒業生としましても、大学が盛り上がっていることはとても嬉しいです。



こちらにも在学生（3回生）が1名参加し、先輩の皆さんが熱心に就職活動のアドバイス等をされていました。



次回開催

平成24年

開催月／7月21日（土）

今年の支部総会は7月に開催します。これまで参加頂いた方はもちろんのことまだ同窓会に参加したことのない方は、ぜひ参加いただければと思います。

（白根）

- 12 -



◆ 会員からの たより ◆

市村 覚（４期卒／神奈川県在住）

島根県立大学関係者の皆様、如何お過ごしでしょうか？
大学生活の懐かしい思い出や社会人生活を振り返りながら、キーボードを叩いております。東京での社会人生活も６年目となり浜田で過ごした４年間を超えてしまいました…。

私はIT企業に従事しており、現在は２００７年の新人で配属された携帯電話キャリアのシステム運用業務を離れ、昨年２０１１年夏より、ケーブルテレビ会社のIT運用改善業務に従事しております。

また、卒業後の２００７年から関東近辺に在住の県大卒業生で定期的に都内近郊にて、飲み会を開催し、県大の懐かしい思い出話や近況報告を行いお互い刺激を受けています。

参加者が年々減少しておりますが、少数精鋭？で今後も定期的に活動していきたいと考えておりますので、興味がある方がいらっしゃいましたら是非一報頂けたら幸いです。新規メンバー随時募集中ですので宜しくお願い致します。

最後になりますが、上京し気軽に始めたフットサルにどっぷりはまってしまいました。（PUMA CUP 2012全日本フットサル選手権東京都大会ベスト16に入りました！！）大学時代に打倒サッカー部を目標にサッカーサークルを立ち上げ切磋琢磨した日々を懐かしく思い出します…。今年2012年11月にはフットサルW杯がタイで開催されます。なでしこJapanに続き盛り上がってくれることを祈っております。サッカーと比較し「観るスポーツ」としてはマイナーですが、「やるスポーツ」としての敷居は低いので是非皆様も運動不足解消にプレーしてみても如何でしょうか？



◆H23年9月都内での飲み会前の写真

左から

室伏さん（４期） 河良さん（４期） 大槻さん（４期） 根本さん（３期）
市村さん（ご本人） 拵見さん（５期）



福田 謙一郎（7期卒／山口県在住）

県大を卒業して、早くも2年が過ぎました。私は現在、山口県の防府市役所で勤務をしています。

大学4年時に就職先がなかなか決まらず、周りの方の助言もあり、公務員試験を受けることを決めました。実家は京都ですが、大学時代を過ごした中国地方で働きたいという想いから、島根や広島、山口の自治体を中心に受験しました。それまで、山口県には行ったことがなく結果が出るまでは、まず受からないだろうと思っていたので、内定を頂いた時は、本当に嬉しかったです。

配属先は、保険年金課「年金係」・・・年金については世間でも色々と言われていますが、無年金・低年金者を少しでも減らすために、日本年金機構の方々と協力し日々業務にあたっています。

それから、市役所の内定から勤務までの半年間、大学のキャリア支援室担当事業で「公務員試験対策講座」というのがあり、公務員志望の学生達のチューターをさせて頂きました。母校で働くことが出来たのは、私にとっても大変よい機会でした。今も大学に遊びに行っていますが、学生時代を思い出します。友人達と会う機会もめっきり減ってしまいましたが、同窓会にも参加し、同窓生の皆さんとお会いすることも楽しみのひとつです。



◆H23年9月の同窓会にて

谷川 佳奈（8期卒／福岡県在住）

この会報を手にとられている皆様。春を迎え数ヶ月が過ぎようとしています、何を感じますか？

私は、新社会人であったこの1年間で今までの人生の中で「最も早く過ぎ去った1年だったなあ」と感じています。

現在、福岡で医療メーカーの営業としてエリアと予算を持ち、お客様の対応に走っている毎日を過ごしています。「営業」という仕事を通して日々学ぶことが多くあります。例えば「製品」を売ろうとすればするほど売れないということ。営業の最低限の仕事は製品を売って数字を達成することですが、どんなにセールストークが饒舌でもお客様と信頼関係がなければ、話さえ聞いてもらえません。仕事の場合に限らず、上司や先輩、友人に対しても同じだと思えます。どうしたら相手のためになるのか、どうしたら信頼してもらえるか・・・



◆ 会員からのたより ◆

たくさん悩み、考えて、「谷川佳奈」をつくる毎日です。

また、プライベートでは仕事を持ち込みません。休みの日は福岡を出て、小旅行をします。昨年9月には浜田でプチ同窓会（写真）、10月は大分、12月は台湾、今年の1月は長崎に行きました。

学生時よりも資金は増えましたが、時間がない分、計画を立てて着実に飛び回っています。7月はシンガポールに行く予定です。

まだまだ人生のスタートを切ったばかりですが、人生一度きり！出会える人は多ければ多いほど良いと思います。私自身含め、これを読まれている皆様が出会った人たちとのつながりを大切に、今後の出会いを楽しみに感じる春になればと心から願っています。



◆ 島根県浜田市田橋町にて

右端が谷川さん

◆ 大学ニュース ◆

様々な衝撃の体験
海外企業研修
スタート



平成23年3月、約1週間の日程で1～3年生を対象に、企業訪問研修・大学訪問をおこなう「グローバルビジネススタディツアー」を実施しました。日本の半分の人口にもかかわらず近年急成長を遂げた大韓民国、経済発展の著しい BRICs の一翼であるインド共和国の2コースに分かれて訪問しました。

グローバルに展開する企業への訪問、また現地大学生との交流を通じて、国際的視野の獲得と国際協調の精神を養ってきました。

◆大学ニュース◆

インド共和国コース

参加人数：15名
研修地：バンガロール



●主な訪問先●

Infosys (インド最大級 IT 企業)・
Mind Tree (インド中堅 IT 企業)・
TOYOTA KIRLOSKAR MOTORS (TOYOTA 現地法人)・
日印ソフトウェア (日系 IT 企業)・
IIM (インド経営大学院)・
New Horizon college Leadership
Institute (大学)・Acharya Institute of
Management and Sciences (大学)



大韓民国コース

参加人数：10名
研修地：ソウル特別市・大田広域市・蔚山
広域市

●主な訪問先●

SK telecom (韓国情報通信大手)・
SAMSUNG (世界最大電子メーカー)・
現代重工業 (世界最大級製造業)・
現代自動車 (韓国最大手自動車メーカー)・
Adcapsule (情報通信ベンチャー)・
蔚山大学校 (大学)・KAIST (大学)



第12回海遊祭

実行委員会委員長 3回生 中川宗太

みなさん、こんにちは！私は第12回海遊祭実行委員会委員長を務めました中川です。今年は新しいことをやるぞ！といった目標を持ち、32人の仲間たちと共に海遊祭を創っていきました。

◆大学ニュース◆

私達が考えた今年のテーマは～花華（はな）～であり、学校中を花で装飾し、企画の面でも華やかさをということを目指して海遊祭を運営してきました。また、今年は幼稚園や児童クラブ、そして公民館の方々に花の絵を描いていただき、花を育ててもらい、当日に装飾・展示をさせて頂きました。

本年度は震災もあり、多くの方が被害にあいました。私はボランティアとして、宮城県石巻市に行ったのですが、あまりにも無残な光景を目に頑張らんといけんと心から思いました。この海遊祭を通して、少しでも笑顔を、そして日本が少しでも一つになれるようにと願いながら開催いたしました。当日はたくさんの方で賑わい、笑顔があふれる海遊祭になりました。卒業された先輩の皆さまにも来場していただき、感謝する思いでいっぱいです。これからもしっかりとこの一大イベントである海遊祭を来期に引継ぎ、来年もまた、盛大になることを願っています。改めて、海遊祭にご協力くださった方々、本当にありがとうございました。これからも何卒、宜しくお願い致します。



島根からできることを

～執行委員会の視点から～

H23年度 学友会執行委員会委員長 堀 将大

本年度の活動方針は「交流」と定め（抽象的な方針ですが）、学生や市民などを対象とした企画を行ない、学内外を問わず幅広く活動しています。その交流の最たるものが、東日本大震災を受けてのボランティア活動であったと思います。この活動を通し、学年を超えた交流や、他大学の学生とも交流することができ、力を合わせて活動することにも繋がりました。本学からは100名を超える学生が、宮城県や福島県、岩手県でもボランティア活動をさせていただきました。数多くのご協力をいただき、現地へ向かう学生の金銭面での一部助成が可能となったことが、この結果の要因ではないかと考えます。そして、執行

◆大学ニュース◆

委員会の役員が中心となり、募金活動や多くの方に協力依頼を行いました。また、学生への意向調査（直接支援希望調査）や、直接支援希望者のリスト作成など、学生の統括にも一層力を入れました。現地から遠く離れた島根県からできることは、直接支援と広報活動にあると考え、海遊祭での活動報告会やパネルディスカッション等、多くの舞台上で報告させていただきました。この震災を風化させないように、災害ボランティアに関する特別委員会（県大ねっこわーく@島根）も立ち上げました。これからも、少しでも早い復興に向け、島根県からも協力させていただこうと考えています。



◆公園の危険物の除去（地道な作業が続く）

◆作業後に子供達が遊びに来てくれました。



家屋の清掃
（部屋の中には腐敗した魚も）

名誉教授称号授与



◆左から、
渡辺 有二教授、今岡 日出紀教授、井上 定彦教授、平松 弘光教授

◆大学ニュース◆

平成24年3月19日、今岡日出紀教授、平松弘光教授、井上定彦教授、渡辺有二教授の4名に名誉教授の称号を授与されました。

◆ご退任教員（平成24年3月31日付退職）

今岡日出紀教授、平松弘光教授、井上定彦教授

恩師からのたより



「息の長い相互の交流・支えあいが大切」

井上 定彦

島根県立大学同窓生の皆さん、元氣でご活躍のことと思います。

早いもので、2000年4月に四大が新設されて以来の12年の間、教壇に立ち続けた「1941年生まれ組」の私達三人の教員、今岡日出紀、平松弘光、井上定彦がこの三月末で無事ハッピー・リタイアメントを迎えました。これに先立って、2月3日には大講義室Iでそれぞれに楽しい最終講義をさせていただきました。おどろいたことには、本学関連の教職員と現役学生諸君そして地域の方々の大勢のご参加をいただいたばかり、加えて卒業生・同窓生の方々もわざわざかけつけてくれました。最終講義を聴いていただいた皆様、本当にありがとうございました。

卒業生としてはこれで9期目、計1892名が本学を出て、実社会へ進出されたこととなります。同窓生が2000名をかなり超えるということで、本学は草創期から次ぎの発展期に入ることとなります。すでに実業界、公務畑、国際畑で次第に有力な役割を担うものとして成長された方も多くまた第一期生からは本学の（専任）講師に着任された方も出ています。どの大学もそうでしょうが、殊に地方の私達の大学のような小規模なところは、学生時代のつきあいが濃密であったでしょうし、それだけに息の長い相互の交流・支えあいが必要な意味をもっていると思います。

私自身（井上）も70歳を越えたいま、途切れ途切れではありましたがつきあいを絶やさなかった学生時代の友人にどれだけ精神的に助けられたことか。卒業後ほぼ50年たち、人数は年々少しづつ減ってはおりますものの、もっとも心を許しあえる長い仲間として、最近も小生の退任を口実にして集まってくれ、いまさらながらあり難いことだと感じております。職場に入ってから同窓生のように泣き言をいえる友人はそれほど多くできにくいものです。これからも皆さんが集まることには、声をかけて下さい。私達は偶然に東京周辺に居住しており、いましばらくは各学年の卒業生をつないでゆくことはできるでしょう。また皆さんの顔をみたいものですね。

平成24年度
第4回 定例総会のお知らせ
平成24年10月7日(日)
海遊祭初日 開催



日時の詳細については、
別途ご案内をさせていただきます。

3年に1度の「定例総会」を、平成24年度に開催します。

前回は、平成22年・2月(平成21年度)に大学のカフェテリア
内で開催。教職員をはじめ在学生も多数参加の総会・懇親会となりま
した。今春3月19日には、島根県立大学9期生が卒業し、同窓会
会員も1,850名となりました。定例総会への参加も皆さん声を掛
け合って頂き、ご出席くださいますようお願い致します。



会報の受取りについて

同窓会設立の8年前と比べ、情報発信・受信方法も
多様化してきました。

この同窓会会報も、今は大学HPで閲覧できます。
つきましては、会報の受取りも会員の方のご希望
にそった方法で行なってはどうかと考えております。

● 今後の会報受取り方法 ●

- ①島根県立大学ホームページでの閲覧
- ②今までとおり、郵送での受取り(紙面発行)
- ③メーリングリスト登録アドレスでデータ受信
(ただし、データ受信できるアドレスに限る)



など、皆さまのご意見をお聞かせください。

E-mail : career_all@u-shimane.ac.jp



◆事務局からのお知らせ◆

◆平成23年度事業報告・収支決算◆

1、同窓会運営に関する事業

- (1) 理事会開催2回（H23.5月1日、9月24日）
- (2) 広報（大学HP更新・管理、メーリングリスト活用）
- (3) 会員名簿管理（会員情報の登録・変更、同窓会事業案内等）
- (4) 支部役員改選（東日本支部、関西支部、中国・四国支部、東海・北陸支部）
- (5) 支部活動支援事業（東日本支部、関西支部、中国・四国支部）
- (6) 会則改正（第5章会計 第14条1～3を改正、4を追加）

2、島根県立大学の後援に関する事業

- (1) 在学生への進路・就職活動支援
キャリア形成講座での講演、OB・OG訪問の受け入れ
就活激励会・懇親会への参加

◆収入の部

科 目 項 目	予算	決算	増減
会費等	11,200	65,892	54,692
前期繰越金	5,792,489	5,792,489	0
合計	5,803,689	5,858,381	54,692
単年度収入予算額	11,200	65,892	54,692

◆支出の部

科 目 項 目	予算	決算	増減
事業費	621,000	312,209	▲ 308,791
総会費	0	0	0
役員会費	101,000	22,825	▲ 78,175
事務費	26,000	24,260	▲ 1,740
予備費	100,000	38,563	▲ 61,437
繰越金	4,955,689	5,460,524	504,835
合計	5,803,689	5,858,381	54,692
単年度支出予算額	848,000	397,857	▲ 450,143

◆平成24年度事業計画・収支予算◆

1、同窓会運営に関する事業

- (1) 理事会開催2回（H24.5月19日、10月7日）
- (2) 広報（会報作成、大学HP更新・管理、メーリングリスト活用）
- (3) 会員名簿管理（会員情報の登録・変更、同窓会事業案内等）
- (4) 支部活動支援事業（東日本支部、九州支部、中国・四国支部、東海・北陸支部）
- (5) 就活支援事業（在学生支援／大学キャリア支援室との連携）

◆事務局からのお知らせ◆

2、島根県立大学の後援に関する事業

(1) 在学生への進路・就職活動支援

キャリア形成講座での講演、OB・OG訪問の受け入れ
就活激励会・懇親会への参加

◆収入の部

科 目 項 目	前年度予算	H24年度予算	増減
会費等	11,200	1,350,850	1,339,650
前期繰越金	5,792,489	5,460,524	▲ 331,965
合計	5,803,689	6,811,374	1,007,685
単年度収入予算額	11,200	1,350,850	1,339,650

◆支出の部

科 目 項 目	前年度予算	H24年度予算	増減
事業費	621,000	717,000	96,000
総会費	0	277,000	277,000
役員会費	101,000	156,000	55,000
事務費	26,000	142,000	116,000
予備費	100,000	100,000	0
繰越金	4,955,689	5,419,374	463,685
合計	5,803,689	6,811,374	1,007,685
単年度支出予算額	848,000	1,392,000	544,000



平成24年5月19日(土)

第1回理事会が開催されました。



～編集後記～

第8号「同窓会通信」発行にあたりまして、ご協力頂きました関係者の皆様には厚くお礼申しあげます。

今回から、会報を手軽に読めるサイズに変更しました。編集者自身も楽しめるように試行錯誤しながら、同窓生の皆様に情報発信し続けられるよう努力していきたいと考えております。

会報の受取りについて(20ページ)もお伺いしていますが、電子媒体での閲覧も可能となっておりますので、皆様のご意見等をお聞かせ下さい。

昨年度、支部役員改選が行われました。新役員の方々も支部活性化のためにご尽力頂いております。会員の皆様もどうぞお気軽に各種開催行事にご参加くださいますようお願いいたします。

